



文部科学省 卓越大学院プログラム

**POWER
ENERGY
PROFESSIONALS**

パワー・エネルギー・プロフェッショナル育成プログラム

Vol. 1
March 2019

PEPニュースレター

Power Energy Professionals

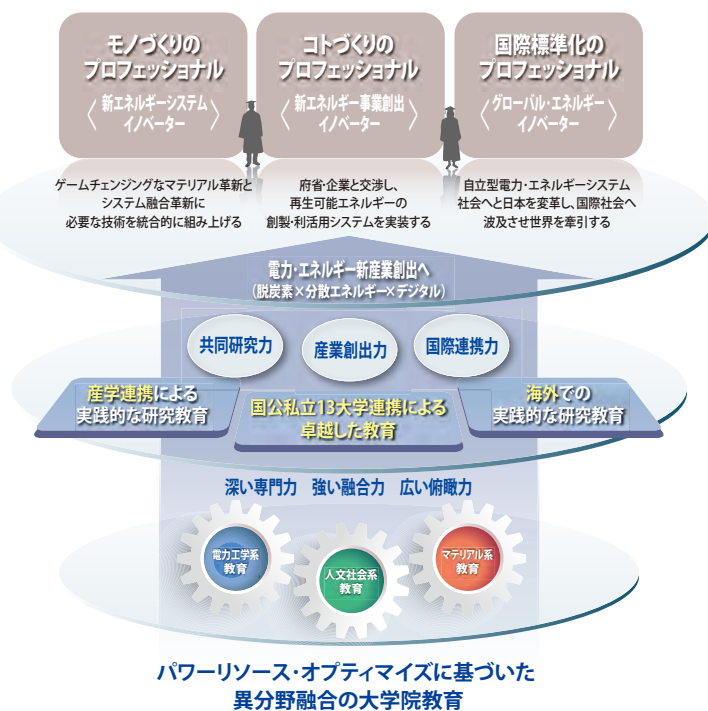
■ プログラム始動！

文部科学省の「卓越大学院プログラム」に採用された早稲田大学「パワー・エネルギー・プロフェッショナル(PEP) 育成プログラム」がいよいよ本格始動します。

本プログラム(PEP/ペップ)は、電力・エネルギー分野で世界的イノベーションを起こせる知のプロフェッショナルの育成を目指し、国内主要13大学をはじめ国内外の研究所、産業界が連携、世界トップレベルの教育研究プラットフォームを提供します。

学生は13連携大学のいずれかに所属しながら、5年一貫の博士課程プログラムに参加・履修します。修了者には博士の学位と修了証が与えられ、次世代を牽引する国際的な活躍が期待されています。

3月18日にはキックオフシンポジウム「エネルギー大変革時代を切り拓く博士人材」を開催し、産官学の関係者から博士人材育成に向けての熱い期待が語られました。選抜試験に合格した1期生はM1～D1(本プログラムではTD1～TD3と呼びます)までの45名。3月4日～6日に行われたオリエンテーション合宿を経て、4月から卓越必修科目の履修に入ります。



13大学連携インターユニバーシティ型卓越大学院プラットフォーム



■ 13大学の教授陣が連携し、PEPプログラムを推進

キックオフシンポジウム

「エネルギー大変革時代を切り拓く博士人材」を開催

2019年3月18日(月)、早稲田大学大隈記念講堂(小講堂)にてPEPのキックオフシンポジウムを開催しました。産官学にわたるプログラム関係者や、関心をもつ学生など約240名の参加者が会場を埋め尽くすなか、基調講演やパネルディスカッションで、PEPへの期待が語られました。

初めに、早稲田大学・田中愛治総長が「世界の発展に貢献する人材を育成する仕組みを、明確に構築していきたい。本プログラムは本学の大学院改革の重要な柱」とあいさつ。文部科学省・伯井美徳高等教育局長は、「早稲田大学がハブとなって13大学の連携が実現し、さらにはオールジャパンの体制が構築されたことが卓越大学院プログラムとして高く評価された」と話しました。

続いてプログラムコーディネーターを務める早稲田大学・林泰弘教授が、プログラムの概要を説明しました。

産業界からはPEPと連携、協働する企業の代表者が基調講演を行いました。それぞれの立場から、変革期にきている電力・エネルギーの世界的な状況や、日本の政策、産業界の現状などについて話し、これまでにない人材が必要であると強調しました。

パネルディスカッションでは、連携大学の教授らと、基調講演の演者が意見交換をしました。大学が育成すべき人材について「高い専門性だけではなく、俯瞰力、融合力をもつ人材を」、「真のグローバルリーダーの育成に期待」、「文理融合や複数大学、産業界との交流による横の広がりを持つ人材が重要」、「技術的知識をもった経営人材が必要」などが挙げられました。

産業界からは、「世界で仕事をするときは博士号が絶対に必



要」、「昨今は入社後に博士の学位を取得することは難しくPEPの意義は大きい」、「環境を整えて企業からもPEPに社会人入学させる流れを作りたい」など、企業が必要とする人材像やPEPへの要望が話されました。

最後にモデレータを務めた林教授が「これまで数々の失敗や成功体験から得てきた我々の“知恵のたすき”をPEPで束ねて、さらにいろいろな大学、いろいろな人々を巻き込みながら、次世代に渡していきたい。それをPEPに携わる我々の目指すべき姿としたい」と話しました。各界からの熱い期待を担い、PEPがよいよ本格的にスタートします。

プログラム

- 司会
早稲田大学 教務部長／PEP副プログラムコーディネーター／大学院先進理工学研究科教授 本間 敬之
- 開会挨拶
早稲田大学 総長 田中 愛治
- 来賓挨拶
文部科学省 高等教育局長 伯井 美徳
- プログラム紹介
早稲田大学PEPプログラムコーディネーター／大学院先進理工学研究科教授 林 泰弘
- 基調講演
「エネルギーの未来を拓く卓越大学院への期待」
JXTGエネルギー株式会社 取締役常務執行役員 五十嵐 仁一
「価値の集積・融合によるイノベーションとエネルギーの未来」
東京電力パワーグリッド株式会社 取締役副社長 岡本 浩
「通信とライフデザインの融合、パワー・エネルギー・プロフェッショナルへの期待」
株式会社KDDI総合研究所 取締役執行役員副所長 中村 元
- パネルディスカッション
「エネルギー大変革時代を切り拓く博士人材」
パネリスト
・ 五十嵐 仁一 (JXTGエネルギー株式会社 取締役常務執行役員)
・ 岡本 浩 (東京電力パワーグリッド株式会社 取締役副社長)
・ 中村 元 (株式会社KDDI総合研究所 取締役執行役員副所長)
・ 宮武 健治 (山梨大学クリーンエネルギー研究センター 教授)
・ 渡邊 正義 (横浜国立大学大学院 工学研究院長・理工学府長、理工学部長、教授)
・ 舟木 剛 (大阪大学大学院工学研究科電気電子情報工学専攻 教授)
・ 末廣 純也 (九州大学大学院システム情報科学研究所電気システム工学部門 教授)
・ 川上 智子 (早稲田大学大学院経営管理研究科(ビジネススクール) 教授)
モデレーター 林 泰弘
- 閉会挨拶
早稲田大学 副総長 須賀 晃一



■ 産学のキーマンが揃ったパネルディスカッション



■ あいさつする早稲田大学 田中愛治総長



■ プログラムコーディネーター 林泰弘教授



■ 基調講演をする JXTG エネルギー株式会社五十嵐 仁一氏

絆を深めた オリエンテーション合宿 充実したグループワークも

2019年3月4日(月)～6日(水)、早稲田大学鴨川セミナーハウス
(千葉県鴨川市)で1期生41名、教員7名が参加して、オリエンテー
ション合宿が行われました。

東京駅から約1時間半、学生たちを乗せたバスは午後2時半
過ぎに、合宿会場の早稲田大学鴨川セミナーハウスに到着しま
した。いささか緊張気味な雰囲気の中、さっそく自己紹介プレ
ゼンテーションの開始です。

参加したPEP1期生たちは、それぞれ電力システム系やエネル
ギーマテリアル系の専門をもち、連携大学に在籍する41名。各
国からの留学生も含まれます。教員も早稲田大学をはじめ琉球
大学、福井大学、名古屋大学など全国から7名が集まりました。

自己紹介でお互いを知り、夜の懇談会で打ち解けた学生たち。
2日目の午前中は3時間30分、グループワークに集中しました。



■ 晴れやかにスタートを切った1期生たち

Society5.0に向けて変容する社会で何が新たな価値になるの
か、そのような社会の中で、自分たちが専門とする技術の知識を
どう生かしていったらよいかなど、核心に迫るテーマについて真
剣な討議が交わされ、PEPを通してエネルギー未来社会に貢献
する志を確認し合いました。

午後はスポーツに汗を流し、すっかり意気投合した学生たち。
翌3日目は、バスでグリーンパワー富津太陽光発電所(千葉県富
津市)に移動、エネルギー現場見学(次ページ参照)の後、東京駅
で解散しました。



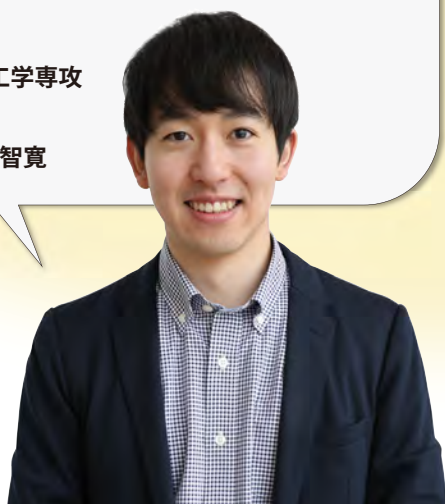
■ 真剣な討論が行われたグループワーク

参加者の声

私の夢は、超伝導ケーブルの普及により世界のエネル
ギー問題を解決することです。様々な専門知識や、技術普
及のための国際標準化知識などが必要であると考え、本プロ
グラムを志望しました。

今回の合宿では、多様な専門分野の学生と交流し、特にグ
ループワークでの議論を通じて知見を広げ、また深めることが
できました。今後も同級生としてPEP生達と交流を深め超伝導
技術の更なる発展のため精進したいと考えています。

名古屋大学
工学研究科電気工学専攻
修士課程2年
PEP1期生 伊東 智寛



本プログラムに志望した理由は、マテリアルの観点か
らエネルギー問題を解決する研究に取り組みたいと思っ
たからです。所属大学以外の12大学や企業との深い繋がり
から、様々な知見を得て、現在進めている環境適応型材料の研究を新規エネルギーマテリアルに展開していきたいです。合
宿は、初対面の学生、とくに多国籍の学生達と交流する貴重な
機会となりました。今後この仲間たちと共に切磋琢磨していく
のが楽しみです。

早稲田大学
先進理工学研究科
先進理工学専攻一貫制
博士課程1年
PEP1期生 稲田 萌花



トピックス

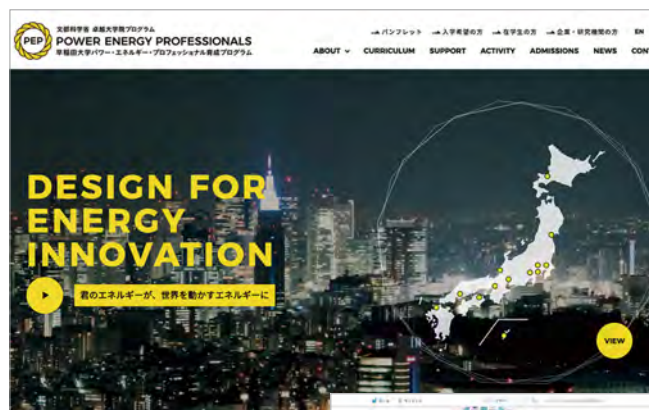
新聞各紙で報道されました

- 読売新聞
「電力やエネルギー人材の育成を議論」：2019年3月19日
- 日本経済新聞
記事広告：2018年11月28日
- 日刊工業新聞
「早大、産学連携で博士教育 拠点構築 電力・エネの“プロ”輩出」：
2019年2月20日
「新時代の博士教育 卓越大学院プログラム(1) 早大／電力エネルギー 20人選抜 巨大な連携でプロ育成」：2019年3月7日
- 週刊東洋経済
「次代のイノベーションを担う博士人材を育成する早稲田大学
「PEP育成プログラム」」：2019年3月23日号
- エネルギーフロントライン
「エネルギーと私たちの暮らし Vol.15 卓越大学院が育てる次世代
エネルギー人材」：2019年2月5日
(https://ene-fro.com/article/ef91_a1/)

トピックス

PEPの情報サイトを開設しました

PEPプログラムがよくわかるおしゃれなHPです。最新情報も掲載しています。Facebook、Twitterも合わせてご覧ください。



<https://www.waseda.jp/pep/>



https://twitter.com/waseda_pep

<https://www.facebook.com/waseda.pep/>

トピックス

エネルギー現場見学を実施しました

1期生たちは、オリエンテーション合宿の最終日(2019年3月6日)に、グリーンパワー富津太陽光発電所を訪ねてメガソーラーを見学し、社員の方々と交流しました。

同発電所は風力発電や太陽光発電事業を展開する株式会社グリーンパワーインベストメントが運営しています。



■ グリーンパワー富津太陽光発電所を見学

トピックス

電気学会全国大会、電気化学会大会に出展しました

下記の各大会にブース出展して、PEPプログラムの告知活動を行いました。

- 平成31年電気学会全国大会
2019年3月12日～3月14日／
北海道科学大学
- 2019年 電気化学会第86回大会(写真)
2019年3月27日(水)～
29日(金)／京都大学



今後の予定

- ・ 卓越必修科目履修開始(4月)
オンデマンド講義「エネルギーイノベーションの科学」が
スタートします。
- ・ 2019年度M1秋学期編入者の募集(7月頃)

Power Energy Professionals Newsletter — March 2019 Vol.1

編集・発行

早稲田大学「パワー・エネルギー・プロフェッショナル(PEP)
育成プログラム」事務局

〒169-8555 東京都新宿区大久保3-4-1

TEL : 03-5286-3238

E-mail: pep-info@list.waseda.jp URL: <https://www.waseda.jp/pep/>

